

平成 25 年度 第 1 回 文化財建造物の火災対策に関する講習会

『歴史的建造物の保存活用と防災計画』

地域を見守ってきた由緒のある建物を保存活用して、まちづくりに活かす試みが全国で進められるようになってきました。その一方、防災対策が未整備な時代に建てられた歴史的建築物を、現代的な用途で安全に活用するためには、綿密な防災計画と防災体制の構築が必要とされています。

公益社団法人日本火災学会は、平成 22～24 年度にわたり、文化庁「文化遺産を活かした地域活性化事業」の助成を受けて、文化財建造物の防火対策に必要な内容を定めた「文化財建造物の火災対策指針とその解説」を策定しました。

本講習会は、歴史的建造物を安全に保存活用していくために、本指針策定に携わった防災計画の専門家により、この指針に基づき歴史的建造物で配慮すべき火災についての一般的な考えから防災計画のあり方、その策定方法等、具体的な事例を交えて解説するものです。

文化財建造物が多様化するなか、多くの人々の理解と協力が不可欠となっています。そこで、歴史的建造物を所有又は管理されている方々、また消防関係者、防災計画等を策定する設計者、文化財保護に携わっている行政関係者を始め、多くの方々の参加をお待ちしております。

日時と会場

大阪会場：3月11日(火) 13:30-16:30 大阪倶楽部(登録有形文化財)

講師(予定): 長谷見雄二(早稲田大学), 野村和宜(三菱地所設計), 田中浩二(能美防災), 田村佳英(関西木造住文化研究会)

東京会場：3月19日(水) 9:30-12:30 自由学園明日館講堂(重要文化財)

講師(予定): 関澤愛(東京理科大学), 樋本圭佑(京都大学), 田中浩二(能美防災), 八木真爾(佐藤総合計画)

金沢会場：3月20日(木) 13:30-16:30 しいのき迎賓館(旧石川県庁舎)

講師(予定): 関澤愛(東京理科大学), 林吉彦(建築研究所), 田中浩二(能美防災), 土屋伸一(明野設備研究所)

入場料

無料(テキスト代実費 3000円) 注) 聴講のみも可能

申込み(先着順)

参加をご希望の方は、件名に「文化財建造物の講習会参加希望」と表記のうえ、
1)希望会場, 2)お名前, 3)所属, 4)連絡先 E-mail アドレス, 5)テキストの可否を記載して、
下記メールアドレスまでお申し込みください。

電子メールでの申込み bunkazai.kasaigakkai@gmail.com

(問い合わせ先)

公益社団法人日本火災学会事務局

電話：03(2813)8308, FAX：03(5689)3577

主催：公益社団法人日本火災学会

助成：公益財団法人建築技術教育普及センター